

令和6年度 1 学期終業式の話

みなさん おはようございます。

今日は 1 学期の終業式、1 学期のしめくくりの式です。

一学期のはじまりの日、今の学級の友だちとであった日のことを思い出して欲しいと思います。そのときは名前も知らなかった友だちや話をしたことのなかった友だち、初めての先生、いろいろ不安もあったかもしれませんが、今ではどうでしょう？

新しい友だちができ、いろいろな場面でいっしょにたくさんの活動できて楽しい時間を過ごせたかも知れません。新しい先生からもいろいろなことを学んだと思います。北野小学校の目標は、「澄んだ瞳の北野っ子 ～仲間とともに よりたくましく～」です。これからも多くの仲間からたくさんのことを学んでいく学校生活を送って欲しいと思います。

さて、昨日、「あゆみ」をお家の方に持ってかえってもらいました。この「あゆみ」は、担任の先生に作ってもらいましたが、職員室の先生、教頭先生、校長先生でみなさんの1 学期のがんばりを読ませていただきました。いろいろなところで全校のみんなががんばる姿を読んで、校長先生はとてもうれしくなりました。1 学期によくできたところはさらに伸ばし、もうひといきのところは、夏休みにもう一度、振り返り、確認をしっかりとしておくことが大切です。そのために、全校のみなさんにぜひして欲しいことがあります。

先生たちがつくった「あゆみ」を最低 3 回は見て欲しいのです。1 回目は、夏休み前、（もう見た人がいるかも知れません）夏休みの目標をかんがえるためです。2 回目は夏休みの真ん中、夏休みの学習が

順調に進んでいるかどうかの確認のため、3 回目は 2 学期の始まる前の日です。これは夏休みの反省と 2 学期の目標を考えるためです。文章で書いてあるところが読むのが難しい人はお家の人に読んでもらうといいかもしれませんね。先生からの大切なメッセージである「あゆみ」を学習や生活に生かして欲しいと思います。

ここで、みんなにひとつだけクイズを出します。「38」この数字はなんでしょう？わかった人はしずかに手を挙げてください。ヒントを言います。校長先生の年齢ではありません。

もう気づいた人がいるかも知れませんが、この「38」は夏休みの日数です。土曜、日曜、祝日も全部いれて 38 日になります。この 38 日間、みなさんは、学校からはなれて家庭、地域とともに過ごすこととなります。いろいろ楽しいイベントもあるかもしれません。夏休みの過ごし方については、担任の先生から指導していただいたと思いますが、まずは自分の「命」を大切に作る行動をしてください。私たちのまわりは危険なところだらけです。道路にも危険なところがあります。山にも危険なところがあります。川や海、湖のような水辺にも危険なところがあります。しっかり判断して、自分の「命」を大切に作る行動をして欲しいと思います。

では、これからの 38 日間、みなさんが安全で充実した夏休みが過ごせるように！

2 学期の始業式、全員が元気で再会できるようにしましょう！

これで校長先生からの話を終わります。

3

